

適応疾患／膵がん

プロトコール名 **P-P-4 / mFOLFIRINOX療法**

薬剤名・用量	備考	投与方法	投与日 Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1	2	3	4	5	6	7	8
① 生食50ml	ルート確保	点滴静注		↓														↓							
② アロキシバッグ 0.75mg デキサート 9.9mg	15分	点滴静注		↓														↓							
				↓														↓							
③ オキサリプラチン 85mg/m ² 5%ブドウ糖液250mL	120分	点滴静注		↓														↓							
				↓														↓							
④ レボホリナート 200mg/m ² 5%ブドウ糖液250mL	120分 (④⑤同時開始)	点滴静注		↓														↓							
				↓														↓							
⑤ イリノテカン 150mg/m ² 5%ブドウ糖液250mL	90分 (④⑤同時開始)	点滴静注		↓														↓							
				↓														↓							
⑥ フルオロウラシル 2400mg/m ² 5%ブドウ糖液 適量	46時間 シユアフューザーor輸液ポンプ	持続静注 conti		↓														↓							
				↓														↓							



* 1クール14日間隔

* 2 高度催吐リスク: 内服

Day1 アプレピタント125mg

Day2,3 アプレピタント80mg

Day2,3,4 デキサメタゾン錠4mg 2錠 分1or分2

アプレピタントを使用しない場合、Day1デキサメタゾン注は13.2～16.5mgとする